

2013年度 第2回JMR C中部ダートトライアル専門部会会議議事録

〈開催日時〉 2013年5月12日（日）2:50PM～5:40PM

〈開催場所〉 福井県南条郡 オートパーク今庄 事務所

〈出席者〉 JMR C中部ダートトライアル専門部会

2013年JAF中部地方選手権戦オーガナイザー

2013年東海シリーズ事務局、北陸シリーズ事務局

〈議題〉

- 1 JMR C中部戦（JAF地方選手権戦）オーガナイザーミーティング
- 2 各シリーズ報告（選手権、東海、北陸シリーズ）
- 3 選手との意見交流会（結果）について
- 4 2014年JMR C中部ダートトライアル選手権規定の見直しについて
- 5 全日本選手権（門前）の開催について
- 6 その他

（配布資料）

- 2014年度JMR C中部ダートトライアル選手権クラス区分の変更とマフラーについて
- 2014年JMR C中部ダートトライアル選手権規定（案）
- 2013年中部地区ダートトライアル競技会データ
- JMR C中部ダートトライアル選手権競技会報告書（第1・2戦）

〈議事〉

- 1 JMR C中部戦（JAF地方選手権戦）オーガナイザーミーティング

第1戦（東海シリーズ第1戦とダブルタイトル） 43台

第2戦 52台

第3戦（東海シリーズ第2戦とダブルタイトル） 69台

- 2 各シリーズ報告（選手権、東海、北陸シリーズ）

(1) 東海シリーズ

第1戦 9台

第2戦 11台

(2) 北陸シリーズ

第1戦 23台

- 3 選手との意見交流会（結果）について

(1) 2014年JAF中部ダートトライアル選手権のクラス区分の変更内容の説明を行った内容の確認を行い、2014年度からのクラス区分（案）を決定した。

ア スーパー1500にPN車両の追加を行う。

イ 2輪駆動及び4輪駆動のクラスにおいて、N車両とSA及びSC車両に分ける。

ウ D車両は台数が少ないため、単独でのクラスは行わない。

エ 後輪駆動のクラスは、現状どおり、各地区のJMR Cと統一するため、PN車両、N車及びSA車両とする。

（2014年度 クラス区分）（案）

クラス1：排気量によるクラス区分を行わず、後輪駆動のPN・N・SA車両

クラス2：気筒容積1500cc以下の2輪駆動のB車両（車両規定はスーパー1500車両

規定で運用する）、気筒容積1600cc以下の2輪駆動のPN車両、

全てのAE車両

クラス3：排気量によるクラス区分を行わず、2輪駆動のN車両

クラス4：排気量によるクラス区分を行わず、2輪駆動のSA・SC車両

クラス5：気筒容積1600cc以下の4輪駆動のN車両及び気筒容積3000cc以下の

4輪駆動のSA・SC車両

クラス6：気筒容積1600ccを超える4輪駆動のN車両

クラス7：気筒容積3000ccを超える4輪駆動のSA・SC車両及びD車両

(2) 中部地区のマフラーの見解と2014年マフラーの見解について

排気管の変更部位の拡大については、現状どおり、騒音を考慮しているため、マフラー（消音器）の交換の許可はできないが、エキゾーストマニホールド及びフロントパイプ部の変更は可能とする事で、運営委員会に提出することとした。

4 2014年JMR C中部ダートトライアル選手権規定の見直しについて

クラス区分は、2014年度クラス区分（案）を基本な区分けとして、運営委員会に提出することとした。※クラス区分の名称については、再検討することとした。

5 全日本選手権（門前）の開催について

オーガナイザーThree-Rから当日のオフィシャルは、人員について、確認が行われた。

6 その他

JMR C中部公式ホームページについて、新たに管理を含めた、業者委託を行うことで、JMR C中部が進めている。なお、更新時期は6月頃になるとのこと。

以上